

目次

健康および安全性の注意	3
一般的な使用上の注意	3
1. LaCie ハード ディスクの概要	5
1.1. パッケージ内容	6
1.2. システム要件	7
2. 接続	8
2.1. 電源を接続する	9
2.2. USB 2.0 ケーブルを接続する	10
2.3. LaCie ハード ディスクを取り外す	11
3. フォーマットおよびパーティション (オプション)	12
3.1. フォーマット: Windows をご使用の方	13
3.2. フォーマット: Mac をご使用の方	15
4. インタフェースおよびデータ転送に関する情報	16
4.1. USB 2.0 接続	16
4.2. データ転送	17
5. トラブルシューティング	18
5.1. トラブルシューティング: Windows をお使いの方	18
5.2. トラブルシューティング: Mac をお使いの方	20
6. カスタマ サポートへの問い合わせ	22
6.1. Lacie テクニカル サポートの連絡先	23
7. 保証について	24

著作権

Copyright © 2011 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしに複製したり、読み出しシステムに保存したり、伝送を行うことを禁じます。

商標について

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows 2000、Windows XP および Windows Vista は、Microsoft Corporation の登録商標です。本マニュアルに記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

変更について

本書で使用する資料は参照用としてのみ提供され、予告なく変更することがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

カナダ適合規定

本クラス A デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。



FCC Statement

本装置は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の条件に基づきます。

1. 本装置は有害な電波障害の原因となってはならない。
2. 本装置は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

注記: 本装置は、FCC 規則 Part 15 に定められた クラス B デジタル装置に関する規制要件の試験に合格し、同規則に準拠することが証明されています。これらの規定要件は、住宅に設置する際、有害な干渉から適切に保護するために定められています。本装置は、無線周波数帯域のエネルギーを発生し使用しますので、これを放射する場合もあります。また、本取扱説明書の指示に従って設置および利用しない場合、無線通信に有害な干渉をもたらす場合があります。ただし、特定の設置方法において干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉をもたらしていると考えられ、そのことが本装置の電源をオン/オフにすることにより確認できる場合の推奨是正措置は、次のとおりです。

- ❖ 受信アンテナの向き、または位置

を変える。

- ❖ 本装置と受信機の距離を離す。
- ❖ 受信機が接続されているものは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
- ❖ 販売代理店または経験豊かなラジオ/テレビ技術者に相談する。

LaCie の承認を受けずに本装置を改変すると、FCC およびカナダ適合規定に違反し、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

注意: メーカーからの承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

CE 認証に関するメーカーの宣言

当社は、本機器が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。Class B EN60950、EN55022、EN55024

下記条件に関して: 2006/95/EC 低電圧指令、2004/108/EC EMC指令



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。使用済み電気・電子製品をリサイクルする所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分する責任は、ユーザーにあります。他のゴミと分別して、使用済み機

器の回収やリサイクルを行うと、自然資源の保護に役立ち、人の健康や環境を保護するような方法でリサイクルが行えます。使用済み機器をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

注意: 上記の注意事項を遵守しないことによって生じた障害については、本製品の保証対象外となります。

健康および安全性の注意

- ❖ 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- ❖ デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ❖ デバイスを開けたり、分解、改造は行わないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、デバイスに金属物質を挿入しないでください。デバイスには、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が見られる場合は、資格を有する LaCie メンテナンス スタッフに点検をご依頼ください。
- ❖ デバイスを雨に晒したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。デバイスの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼした場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。
- ❖ コンピュータおよびデバイスの電気アースが取られていることを確認してください。デバイスのアースを取っていないと、感電の危険性が高くなります。電源要件は、100-240 V \sim 、1.5 A、60 \sim 50 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の $\pm 10\%$ 以内に収まるようにしてください)。

一般的な使用上の注意

- ❖ デバイスは、温度 5 $^{\circ}$ C \sim 35 $^{\circ}$ C、動作湿度 5 \sim 80% (結露なし)、保管湿度 10 \sim 90% (結露なし) の範囲内で使用し、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この温度範囲外で使用すると、デバイスが損傷したり、ケースが変形することがあります。また、デバイスを熱源の近くに置いたり、直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、デバイスが損傷する恐れがあります。
- ❖ 落雷の恐れがある場合、または長時間使用しない場合は、必ずデバイスのプラグをコンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- ❖ デバイスに同梱されている電源装置のみを使用してください。
- ❖ デバイスをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- ❖ デバイスをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに

置かないでください。磁気干渉により、デバイスの動作や機能の安定性に影響が及ぶことがあります。

- ❖ デバイスの上に重いものを載せたり、過度の負荷をかけないでください。

- ❖ デバイスに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題に気づいた場合は、本書の「トラブルシューティング」を参照してください。

注意: FCC の定める電波規制に適合し、さらに周辺のラジオやテレビ受信に干渉を引き起こさないよう、必ずシールドタイプの電源コードを使用してください。必ず、付属の電源コードのみを使用してください。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の1つとして、データのコピーを2部取ることをお勧めします。たとえば、1部を外付けハードディスクに取り、もう1部を内部ハードディスクや別の外付けハードディスク、またはリムーバブルストレージメディアに取ります。LaCie では、CD、DVD およびテープドライブの豊富な製品ラインを提供しています。バックアップについて詳しくは、当社の Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1GB は 10億 (1,000,000,000) バイトです。1TB は、1000 GB です。フォーマット後に実際に利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常 5 ~ 10% 減)。

1. LaCie ハード ディスクの概要

10 年以上に渡る卓越したデザインの経験に基づき、LaCie では、機能をハイテクと融合するタイムレスな新しいラインのハード ディスクを作り上げました。この最新のハード ディスクは、特定アプリケーションを通じてお客様を強力にサポートする、パフォーマンスベースのソリューションです。

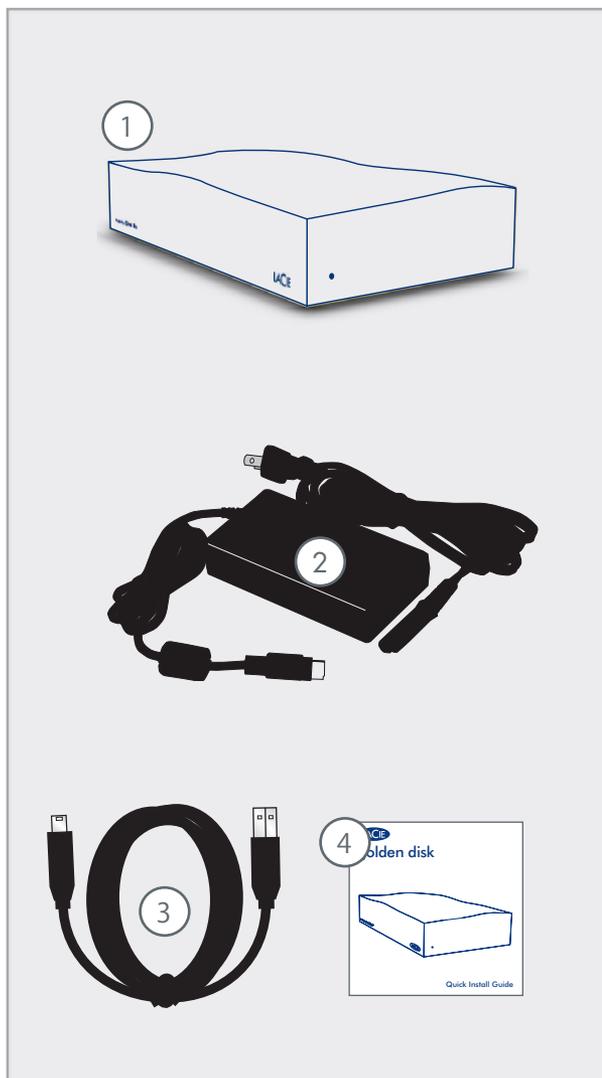
LaCie ハード ディスクは、スピード重視のアプリケーションに理想的で、高まるデータのニーズにも十分応えます。LaCie ハード ディスクは安全性と安定性を兼ね備え、コンピュータに空き領域を追加するために最適な手段です。ディスクを分割してデータの異なる部分に特定の領域 (パーティション) を割り当てることも、そのまま分割せずに 1 つの大きなボリュームとして使用することもできます。



■ 特長

- ❖ 簡単で効率のよい USB デスクトップ ハード ディスク
- ❖ セットアップと使い方が簡単
- ❖ ファイル、音楽、写真、ビデオをバックアップ
- ❖ Windows & Mac OS でクロスプラットフォーム使用できるようあらかじめフォーマット済み

1.1. パッケージ内容



- ① LaCie Hard Disk
- ② 電源装置
- ③ Hi-Speed USB 2.0 ケーブル
- ④ クイック インストール ガイド

重要な情報: 購入時の梱包材は保管しておいてください。LaCie ハード ディスクの修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。

1.2. システム要件



Windows をご使用の方

- ❖ Windows 2000、Windows XP、Windows Vista
- ❖ Pentium II 350MHz プロセッサ以上
- ❖ 128MB 以上の RAM
- ❖ USB インタフェース ポート
- ❖ インターネット接続 (アップデートのダウンロード用)



Mac をご使用の方

- ❖ Mac OS X 10.3 以降
- ❖ G3、G4、G5、Mac Intel プロセッサ以上
- ❖ 128MB 以上の RAM
- ❖ USB インタフェース ポート
- ❖ インターネット接続 (アップデートのダウンロード用)

2. 接続

重要な情報: LaCie ハード ディスクが正しくお使いのコンピュータにマウントされるように、設定手順の順序に従ってください。

ステップ 1	2.1. 電源を接続する	9 ページ
ステップ 2	2.2. USB 2.0 インタフェース ケーブルを接続する	10 ページ
ステップ 3	3. フォーマットおよびパーティション (オプション)	13 ページ

2.1. 電源を接続する

重要な情報: USB 2.0 ケーブルを接続する前に電源を接続し、ボリュームが正しくコンピュータにマウントされるようにします。

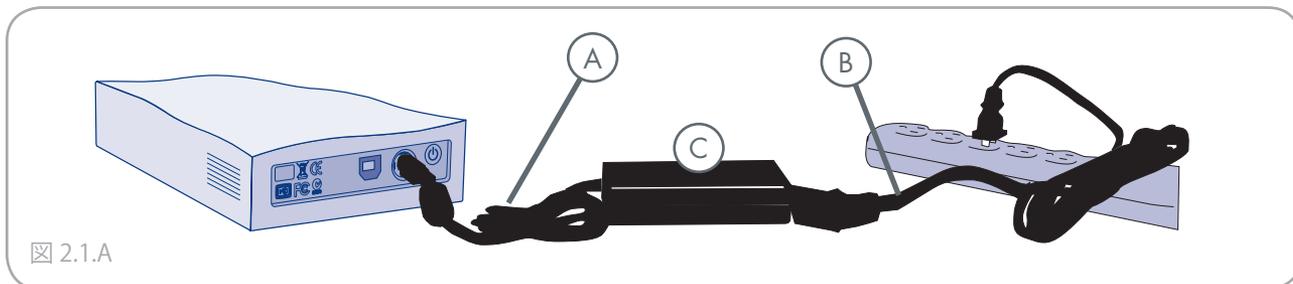


図 2.1.A

1. ケーブル A を LaCie ハード ディスクに接続します。
2. ケーブル B を電源装置 (C) に接続します。
3. ケーブル B をサージプロテクタまたは壁コンセントに接続します。
4. 背面にある電源ボタンを押して、ハード ディスクの電源を入れます。図 2.1.B を参照してください。

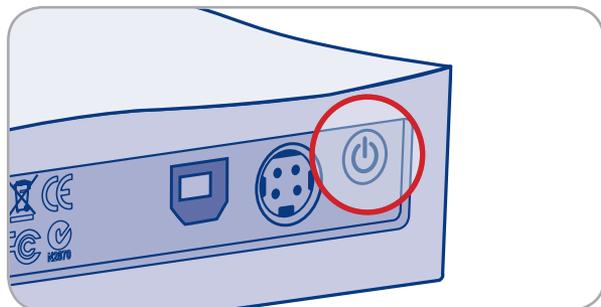


図 2.1.B

注意: 本製品に付属する AC アダプタ以外は使用しないでください。他の LaCie 製品の電源装置または他のメーカーの電源装置は、使用しないでください。他の電力ケーブルや電源装置を使用すると、デバイスを損傷し、保証が無効になる場合があります。

本製品を移動するときは、必ず AC アダプタを取り外してください。アダプタを取り外さないで移動すると、ハード ディスクが損傷し、保証が無効になる場合があります。

技術面での注意: LaCie ハード ディスクは 100V ~ 240V の間で自動的に電源の切り替えを行うため、海外でもご使用いただけます。海外でご使用になる場合は、適切なアダプタまたはコードをご用意ください。不適切なアダプタの使用によりデバイスに損傷が生じた場合、当社では責任を負いかねます。当社認定品以外のアダプタをご使用になると、保証対象外となります。

2.2. USB 2.0 ケーブルを接続する

1. 電源を接続します (2.1を参照)。
 2. USB 2.0 ケーブルの大きい方の端をコンピュータの空き USB 2.0 ポートに取り付けます。
 3. USB 2.0 ケーブルのもう一方の端をハード ディスク背面にある USB 2.0 ポートに取り付けます。
 4. 数秒すると、ハード ディスクがコンピュータにマウントされ、[マイ コンピュータ] (Windows の場合) またはデスクトップ (Mac の場合) に表示されます。
 5. [「3. フォーマットおよびパーティション」に進みます。](#)
-

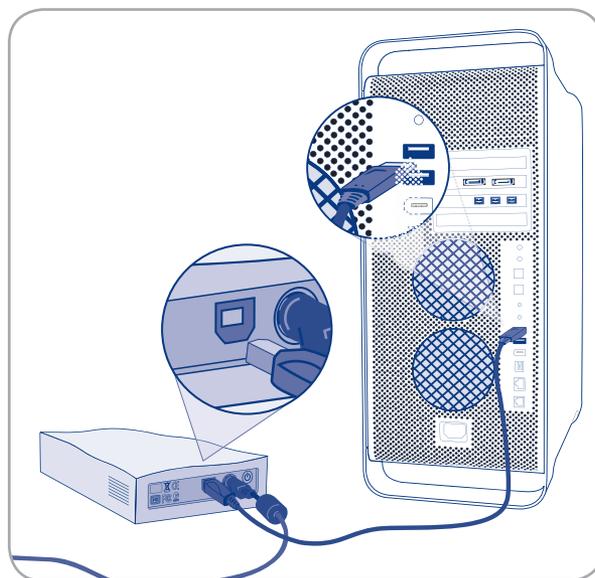


図 2.2

2.3. LaCie ハード ディスクを取り外す

USB 外付けデバイスは「プラグ アンド プレイ」接続を特徴としているため、コンピュータの実行中にハード ディスクを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie ハード ディスクを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。



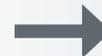
Windows をご使用の方

1. 画面右下にある **システムトレイ** から、**[ハードウェアの安全な取り外し]** アイコン (ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。
2. このアイコンが管理するデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。このプロンプトで LaCie ハード ディスクをクリックします。
3. ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」(またはこれに類似した) メッセージが表示されます。以上で、LaCie ハード ディスクを安全に取り外せます。



Mac をご使用の方

1. ハード ディスク アイコンを **ごみ箱** にドラッグします。
2. デスクトップからアイコンが消えたら、ハード ディスクを取り外せます。



3. フォーマットおよびパーティション (オプション)

LaCie ハード ディスクは、FAT-32 であらかじめフォーマットされ、Mac OS X と Windows 用に最適化されています。Mac と Windows の両方で本製品を使う場合、再フォーマットの必要はありません。ハード ディスクを一方のみのオペレーティング システムで使用する場合は、そのシステムに合うように再フォーマットすることでパフォーマンスの向上が見られる場合があります。下記を参照してください。

重要な情報:再フォーマットを行う前に、ユーザー マニュアルとユーティリティをコンピュータにコピーしてください。再フォーマットするとハード ディスクから全データが消去されます。保護したいその他のデータ、あるいは継続して使用したいその他のデータがある場合は、その情報をコンピュータにコピーした上で再フォーマットしてください。

■ フォーマットについて

ハード ディスクをフォーマットすると、OS によりディスク上の管理情報がすべて消去され、全セクタの信頼性を確認するためのディスクのテストが行われます。さらに、不良セクタ (ディスクの物理的破損など) をマークし、後で情報の検索に使用する内部アドレス テーブルが作成されます。購入された LaCie ハード ディスクは、あらかじめ FAT32 (MS-DOS) 形式でフォーマットされています。ハード ディスクを再フォーマットするには、このセクションの指示に従います。

■ パーティションについて

ハード ディスクをパーティションと呼ばれるセクションに分割することもできます。パーティションとは、ファイルやデータを保存するために作成される、ハード ディスクのストレージ容量のセクションです。たとえば、ハード ディスク上に 3 つのパーティションを作成し、それぞれ、オフィス文書用、バックアップ用、マルチメディア ファイル用とすることができます。家庭やオフィスでハード ディスクを共有する場合は、ハード ディスクを使用するユーザー毎にパーティションを作成できます。パーティションの作成はオプションです。

■ ファイル システム フォーマット

ファイル システムには FAT 32、FAT 32 (MS-DOS)、Mac OS 拡張 (HFS+) の 3 つのカテゴリがあります。詳しくは、右の表を参照してください。

次の場合は NTFS を使用します。

ハード ディスクを Windows 2000、Windows XP、または Windows Vista でのみ使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降では読み取り専用モードで互換性があります。

次の場合は HFS+ を使用します。

ハード ディスクを Mac でのみ使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Windows OS とは互換性がありません。

次の場合は FAT 32 (MS-DOS) を使用します。

...ハード ディスクを Windows と Mac 10.3 の両方で使用する、または Windows 2000 と、Windows XP/Windows Vista 間でハード ディスクを共有する場合。単一のファイル サイズは最大 4GB です。

3.1. フォーマット:Windows をご使用の方

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を実行しているコンピュータでは、次の 2 つの手順に従います。(1) ハード ディスクにシグネチャをインストールし、(2) ディスクをフォーマットします。これらのステップにより、ハード ディスク上にあるものすべてが消去されます。

1. インタフェース ポートを介して、ハード ディスクをコンピュータに接続します。
2. [マイ コンピュータ] を右クリックし、[管理] を選択します。
3. [コンピュータの管理] ウィンドウから [ディスクの管理] を選択します ([ディスクの管理] は、[記憶域] グループの下にあります)。図 3.1.A を参照してください。
4. [ディスクの初期化と変換ウィザード] ウィンドウが表示されたら、[キャンセル] をクリックします。
5. システムにインストールされているハード ディスクが一覧表示されます。 アイコンで表わされたハード ディスクを探します。アイコンを右クリックし、[初期化] を選択します。
6. [未割り当て] と書かれた右側のボックスで、[新しいパーティション...]
7. [新しいパーティション ウィザード] の最初のページで、[次へ] をクリックします。図 3.1.B を参照してください。

■ (次のページに続く)

注意:この手順に従うと、ハード ディスクから全データが消去されます。保護する情報や今後も使用する情報がある場合は、手順を実行する前にバックアップを取ってください。

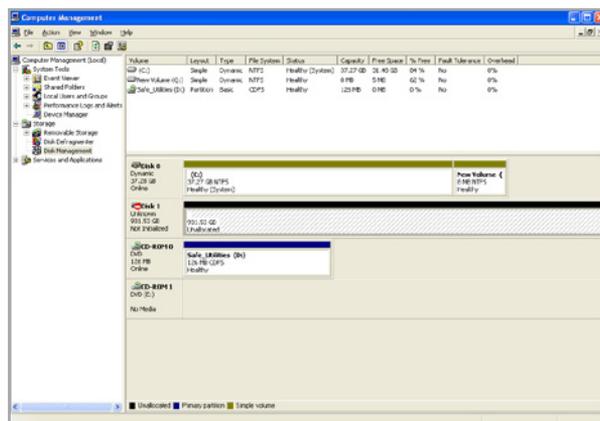


図 3.1.A



図 3.1.B

8. [次へ] をクリックします。
9. [次へ] をクリックします。
10. [次へ] をクリックします。
11. [次へ] をクリックします。
12. クイックフォーマット]チェックボックスをオンにします。[次へ] をクリックします。



図 3.1.C

13. [完了] をクリックして、フォーマットを開始します。
14. 設定に従ってハード ディスクのフォーマットとパーティションが行われます (図 3.1.D)。**[マイ コンピュータ]** に表示されると、ハード ディスクを使用できます。

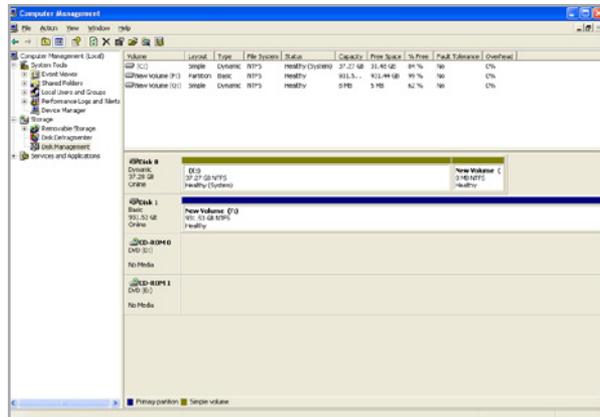


図 3.1.D

重要な情報: 異なるファイル システム フォーマットのさらに詳しい比較については、「[3. フォーマットおよびパーティション](#)」を参照してください。

3.2. フォーマット: Mac をご使用の方

1. ハード ディスクをコンピュータに接続し、ハード ディスクをオンにします。
2. Finder メニュー バーの[移動] メニューから[ユーティリティ]を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、[ディスク ユティリティ] をダブルクリックします。
4. ディスク ユティリティ ウィンドウが開きます。ウィンドウの左側にある利用可能なハード ディスクのリストから **LaCie Hard Drive** というラベルの付いたボリュームを選択します。
5. [パーティション] タブをクリックします。
6. [ボリュームの方式:]メニューでハード ディスクを分割するパーティションの数を選択します (Mac OS 10.x では、最大 16 パーティションまで分割できるようになっています)。**[ボリュームの方式:]** 領域にあるパーティション間のスライド バーを使用すれば、パーティションのサイズをカスタマイズできます。
7. **[ボリューム情報]** セクションで、各ボリューム (パーティション) の名前を入力し、ボリューム フォーマット (Mac OS 拡張、Mac OS 標準、UNIX ファイルシステム、または MS-DOS) を選択します。
8. ボリュームのオプション設定が完了したら、**[パーティション]** をクリックします。警告メッセージが継続して表示される場合は、再度 **[パーティション]** をクリックします。
9. 設定に従ってハード ディスクのフォーマットとパーティションが行われます。これでハード ディスクの使用準備が整いました。

注意:この手順に従うと、ハード ディスクから全データが消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、手順を実行する前にバックアップを取ってください。

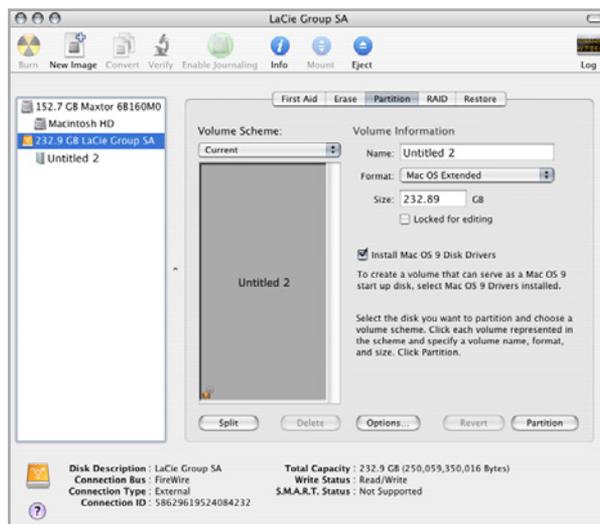


図 3.2

重要な情報:異なるファイル システム フォーマットのより詳しい比較については、「[3. フォーマットおよびパーティション](#)」を参照してください。

重要な情報:アップル社では、UNIX File System (UFS) を使用する特別な理由がない限り、Mac OS 拡張フォーマットを使用するよう推奨しています。これは、Macintosh ユーザーが従来から使用して慣れているためです。

4. インターフェースおよびデータ転送に関する情報

4.1. USB 2.0 接続

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。Hi-Speed USB 2.0 は、この規格の最新の実装であり、ハード ディスク、CD/DVD ドライブ、デジタル カメラなどの高速デバイスをサポートするために必要な帯域とデータ転送速度を提供します。

■ USB 2.0 ケーブル

Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続したときに最大のデータ転送パフォーマンスを確保するため、本製品には Hi-Speed USB 2.0 ケーブルが付属しています。ケーブルは、USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ハード ディスクのパフォーマンスは USB 1.1 の転送速度に制限されます。

USB 2.0 ケーブルおよびケーブル エンド



4.2. データ転送

データ転送とは、タスクを完了するデータの流
れで、通常ストレージからコンピュータの RAM へ、
またはストレージ デバイス間でのデータ移動に関
するものです。データ転送中は、同じ USB 2.0 ポー
トを使用している他のアプリケーションを起動しな
いようお勧めします。OHCI (Open Host Controller
Interface) 規格に準拠していない USB 2.0 コント
ローラを備えたコンピュータでは、異常が発生する恐
れがあります。他のどのような構成においても、正常
な動作を 100% 保証することはできません。

ハングアップが発生した場合は、次の手順に従
います。

1. USB 2.0 ケーブルの両端が、LaCie ハード ディスク
とコンピュータにしっかり確実に接続されている
ことを確認します。
2. 電力の供給を確認し、アースの接続が正しく行わ
れていることを確認します。
3. コンピュータの USB 2.0 ケーブルを取り外します。
30 秒待った後、再度接続します。

技術面での注意: コントローラ - これは、コン
ピュータが特定の周辺機器と通信したり、周辺
機器を管理したりできるようにするコンポーネ
ントまたは電子カード (この場合、「コントロ
ーラ カード」) です。外付けコントローラとは、PC
内部の空きスロット (PCI または PCMCIA など)
のいずれかに装着される拡張カードで、CD-R/
RW ドライブ、スキャナまたはプリンタといった
周辺機器をコンピュータに接続できるようにす
るものです。コンピュータに USB コントローラ
カードがない場合は、LaCie より外付けコント
ローラをお買い求めください。詳細については、
LaCie 販売代理店または LaCie テクニカル サ
ポート ([「6. カスタマ サポートへの問い合わせ」](#)
を参照) にご連絡ください。

5. トラブルシューティング

LaCie ハード ディスクが正常に機能しない場合は、次のチェックリストを参照し、問題の原因をご確認ください。チェックリストの内容をすべて確認してもデバイスが正常に動作しない場合は、次の Web サイトに公開されている FAQ をご一読ください。
www.lacie.com/jp/FAQ の中から質問の回答が見つかる場合があります。また、ドライバのページもご覧ください。最新のソフトウェア アップデートを入手できます。

さらに詳しいサポートが必要な場合は、LaCie 販売代理店または LaCie テクニカル サポート ([「6. カスタマ サポートへの問い合わせ」](#)を参照) にお問い合わせください。

■ マニュアルの更新

LaCie では、市場の先端を行く包括的なユーザー マニュアルをお届けできるよう、常に努めています。新しいデバイスを迅速にインストールしてさまざまな機能を利用できるように役立つ、フレンドリーで使いやすいフォーマットをお客様に提供することが、当社の目標です。

お買い求めになられた製品の構成がマニュアルに記載されていない場合は、当社 Web サイトをご覧ください。入手可能な最新のバージョンのマニュアルをご確認ください。

www.lacie.com/jp

5.1. トラブルシューティング: Windows をお使いの方

問題	質問	回答
コンピュータがハードディスクを認識しない。	ハード ディスクはフォーマットされていますか。	LaCie ハード ディスクが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。 「3. フォーマットおよびパーティション」 を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS で、ファイル システムがサポートされていますか。	詳しくは、コンピュータのマニュアルをチェックし、 「3. フォーマットおよびパーティション」 を参照してください。
	[マイ コンピュータ] にハード ディスクのアイコンが表示されていますか。	[マイ コンピュータ]を開き、LaCie ハード ディスクのアイコンと割り当てられているドライブ文字を探します。ハード ディスクが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、本製品を使用するための必要なシステム要件を満たしていますか。	詳しくは、 「1.2. システム要件」 を参照してください。
	ハード ディスクの電源が接続され、電源がオンになっていますか。	電源が正しく接続されており (「2.1. ハード ディスクをオンにする」 を参照)、ハード ディスクがオンになっており、さらに電源のコンセントが機能していることを確かめます。
	インターフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	「2.2. USB 2.0 インターフェース ケーブルを接続する」

問題	質問	回答
コンピュータがハードディスクを認識しない。	USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。	USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもハードディスクが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
	その他のデバイスドライバまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
ハードディスクの動作が遅い。	他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。	他の USB デバイスをすべて取り外し、ハードディスクのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ハードディスクの実行速度が速くならない。	ハードディスクがコンピュータの USB 1.1 ポートまたは UBS 1.1 ハブに接続されていませんか。	LaCie ハードディスクをコンピュータの USB 1.1 ポートまたはハブに接続していると、速度は速くなりません。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに直接接続されたときのみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンスレベルで動作します。したがって、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは、USB 2.0 よりも遅い USB 1.1 の転送速度で動作します。
	ハードディスクはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。	ホストバスアダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。
	お使いのコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 をサポートしていますか。	「1.2. システム要件」 を参照してください。

5.2. トラブルシューティング: Mac をお使いの方

問題	質問	回答
コンピュータがハードディスクを認識しない。	LaCie ハード ディスクのアイコンがコンピュータに表示されていますか。	LaCie ハード ディスクのアイコンがデスクトップに表示されているはずですが、ハード ディスクが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、本製品を使用するための必要なシステム要件を満たしていますか。	詳細については、 「1.2.システム要件」 を参照してください。
	インターフェイスと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	「2.2. USB 2.0 ケーブルを接続する」 のインストール手順を再度確認してください。
	USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。	USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもハードディスクが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
	USB ドライバが正しくインストールされ、使用可能な状態になっていますか。	[システムプロファイラ (Apple システム プロフィール)] を開き、 [デバイスとボリューム] タブをクリックします。デバイスがリストに表示されない場合は、ケーブルを再度チェックし、ここに記載されているその他のトラブルシューティングのヒントを試してみてください。
	その他のデバイスドライバまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
	ハード ディスクはフォーマットされていますか。	LaCie ハード ディスクが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。詳しくは、 「3. フォーマットおよびパーティション」 を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS で、ファイルシステムがサポートされていますか。	詳細については、お使いのコンピュータの取扱説明書をよくお読みになり、 「3. フォーマットおよびパーティション」 を参照してください。

問題	質問	回答
Mac OS 10.x でエラーメッセージが表示される。	FAT 32 ソリウムへのコピー中、「Error -50」というメッセージが表示されましたか。	ファイルまたはフォルダを Mac OS 10.x から FAT 32 ボリュームにコピーすると、特定の文字はコピーされません。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。 ? < > \ : ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。
	スリープモードからの復旧時に、デバイスが取り外されたことを伝えるエラーメッセージが表示されましたか。	このメッセージは無視してください。ハードディスクがデスクトップに再マウントされます。LaCie ハードディスクは、コンピュータにスリープモード設定を行ったとき、およびコンピュータがスリープから「立ち上がった」ときに、スピンドアウンによって電力を蓄えます。そのため、スリープモードからスピンアップする場合、ハードディスクに十分な時間が与えられません。
ハードディスクの動作が遅い。	他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていますか。	他の USB デバイスをすべて取り外し、ハードディスクのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ハードディスクの実行速度が速くならない。	ハードディスクがコンピュータの USB 1.1 ポートまたは UBS 1.1 ハブに接続されていませんか。	LaCie ハードディスクをコンピュータの USB 1.1 ポートまたはハブに接続していると、速度は速くなりません。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されたときのみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンスレベルで動作します。したがって、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは、USB 2.0 よりも遅い USB 1.1 の転送速度で動作します。
	ハードディスクはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。	ホストバスアダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。
	お使いのコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 をサポートしていますか。	「1.2. システム要件」 を参照してください。

6. カスタマ サポートへの問い合わせ

■ カスタマ サポートへの問い合わせ

1. このユーザー マニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であれば、コンピュータ上の外付けデバイスを本ハード ディスクだけにし、すべてのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

トラブルシューティングのチェックリストで該当する質問のすべてを確認しても、LaCie ハード ディスクを正しく動作できない場合は、26 ページの連絡先にお問い合わせください。当社に連絡される際は、

コンピュータにアクセスできる状態で、あらかじめ以下の情報を用意しておいてください。

- ❖ LaCie ハード ディスクのシリアル番号
- ❖ オペレーティング システムとバージョン番号
- ❖ コンピュータのメーカーおよびモデル
- ❖ コンピュータにインストールされたメモリ容量
- ❖ コンピュータにインストールされている、CD/DVD バーナーを含めたその他のデバイスの名前

■ 電子メールによる問い合わせの際に必要な情報

情報	確認事項
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. LaCie ハード ディスクのファイル フォーマット	<p>Mac をご使用の方： デスクトップのハード ディスク アイコンを選択し、Command + I を押します。</p> <p>Windows をご使用の方： ハード ディスク アイコンを右クリックして、[プロパティ] を選択します。</p>
3. Macintosh/PC のモデル	<p>Mac をご使用の方： メニュー バーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。</p>
4. オペレーティング システムのバージョン番号	
5. プロセッサの速度	<p>Windows をご使用の方： [マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。</p>
6. コンピュータのメモリ	
7. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	<p>Mac をご使用の方： メニュー バーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳細情報...] を選択します。Apple システム プロファイルが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。</p> <p>Windows をご使用の方： [マイ コンピュータ] を右クリックして、[プロパティ] > [ハードウェア]</p>

6.1. LaCie テクニカル サポートの連絡先

LaCie アジア、シンガポールおよび香港 連絡先： http://www.lacie.com/asia/contact/	LaCie オーストラリア 連絡先： http://www.lacie.com/au/contact/
LaCie ベルギー 連絡先： http://www.lacie.com/be/contact/ (フランス語)	LaCie カナダ 連絡先： http://www.lacie.com/caen/contact/ (英語)
LaCie デンマーク 連絡先： http://www.lacie.com/dk/contact	LaCie フィンランド 連絡先： http://www.lacie.com/fi/contact/
LaCie フランス 連絡先： http://www.lacie.com/fr/contact/	LaCie ドイツ 連絡先： http://www.lacie.com/de/contact/
LaCie イタリア 連絡先： http://www.lacie.com/it/contact/	LaCie 日本 連絡先： http://www.lacie.com/jp/contact/
LaCie オランダ 連絡先： http://www.lacie.com/nl/contact/	LaCie ノルウェー 連絡先： http://www.lacie.com/no/contact/
LaCie スペイン 連絡先： http://www.lacie.com/es/contact/	LaCie スウェーデン 連絡先： http://www.lacie.com/se/contact
LaCie スイス 連絡先： http://www.lacie.com/cafr/contact/ (フランス語)	LaCie 英国 連絡先： http://www.lacie.com/uk/contact
LaCie アイルランド 連絡先： http://www.lacie.com/ie/contact/	LaCie アメリカ合衆国 連絡先： http://www.lacie.com/contact/
LaCie インターナショナル 連絡先： http://www.lacie.com/intl/contact/	

7. 保証について

当社は、保証書に指定されている期間内において、正常なご使用のもとで生じたすべての製造上の欠陥に対して、本製品を保証いたします。保証期間内に本製品に欠陥が見つかった場合、当社の裁量で、欠陥品を修理または交換するものとします。次の場合は、保証が無効になります。

- ❖ 本製品を、標準外の使用環境で使用、または標準外の保守環境で保管された場合
- ❖ 修理、改造、変更について当社の書面による明白な承認がないにもかかわらず、本製品を修理、改造、変更した場合
- ❖ 本製品を誤用・放置したり、落雷、電気関連の障害、荷造り不良、事故があった場合
- ❖ 本製品が不適切に設置された場合
- ❖ 本製品のシリアル番号を汚損または紛失した場合
- ❖ 破損部品が、ピックアップ トレイなど交換用パーツである場合
- ❖ 本製品の包装箱の不正開封防止シールが破れている場合

当社およびその納入業者は、本製品の使用中に起こったデータ損失、あるいは結果的に生じたいかなる問題についても責任を負いません。

当社は、いかなる場合においても、財産や設備の損傷または損失、利益または収益の損失、交換品にかかる支出、停電が原因で生じた支出または不都合など、またこれらに制限されず、直接的、特別的または間接的の如何を問わず、損害については一切責任を負いません。

本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。

いかなる場合でも、デバイスに支払われた購入価格を上回る金額を請求することはできません。

保証サービスを受ける場合は、LaCie テクニカルサポートにご連絡ください。LaCie 製品のシリアル番号をご用意ください。また、本製品が保証期間内であることを確認するために購入証明書をご提示いただくことがあります。

当社に製品を返品される場合は、購入時にその製品が入っていた箱にしっかりと梱包し、送料前払いでお送りください。

重要な情報: 無償のテクニカル サポートをご利用になるには、次の Web サイトでオンライン登録を行ってください。

www.lacie.com/jp/register